

こんにちは
メルマガ9号は
『ハニカムスクリーン』
のご紹介です。

断熱といえは！ 「ハニカム構造の秘密」に迫る！

だんだんと寒さが本格的になってきました。。。
寒さが厳しい冬も、お家の中ではぽかぽか快適にすごしたい！
今回は、冬を乗り切る！！断熱性能に優れたハニカムスクリーンのご紹介です！

※ ハニカム構造（ハニカムこうぞう、英語:honeycomb structure）とは、正六角形または正六角柱を隙間なく並べた構造である。ハニカムとは英語で「ミツバチの巣（＝蜂の巣）」という意味であり、多くの蜂の巣がこのような形をしていることから名付けられた。広義には、正六角柱に限らず立体図形を隙間なく並べたもの（3次元空間充填）をハニカムと呼ぶ。

まずは、
以前ほそまがでご紹介した遮熱性能ランキングに続き！断熱性能ランキングをご紹介します！

1位 ハニカムスクリーン



ハニカム構造により生まれる空気層が断熱のポイント！
（後ほど詳しくご説明します！）
ハニカムスクリーンの中でも、遮光機能がある生地を選ぶと
より断熱性能をアップさせることができます。

2位 プリーツスクリーン



和空間の定番となっているプリーツスクリーンが2位にランクイン！
こちらプリーツ生地のジグザクによって生まれる空気層が
断熱効果をもたらしてくれます。
和紙調生地のイメージが強いですが、断熱にはファブリック調の遮光
タイプがおすすめ！

3位 ロールスクリーン

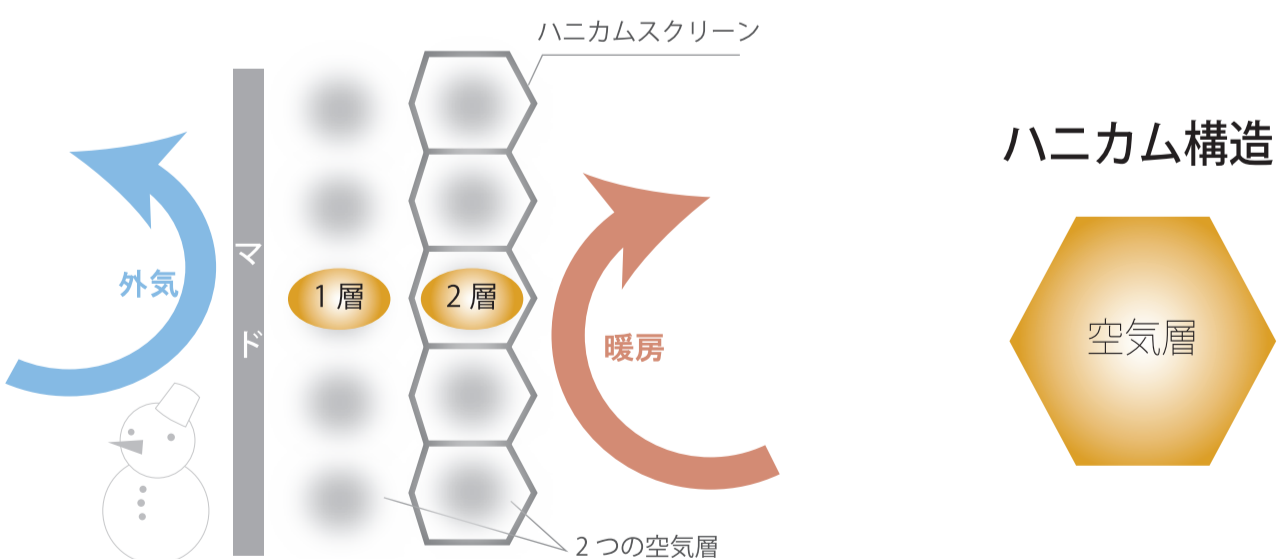


遮熱ランキングにも3位にランクインしておりましたロールスクリーン！
万能選手です！
ブラインドのように隙間がなく一枚の生地で仕上がっているため
空気の入りを防いでくれる点が断熱効果を生み出します。
窓枠を覆う正面付けにするとより効果を期待できます！

※ランキング調べ **Nichibei**より

断熱といえは、ハニカムスクリーン！

そんなイメージが定着しているハニカムスクリーンは、実際なぜ断熱効果が高いのでしょうか？
その秘密をご紹介します！



断熱効果の秘密は何といってもハニカム構造がつくる空気層にあります！
蜂の巣状の構造が空気層をつくり、窓と生地間の空気層と合わせて2重の空気層が生まれることで
断熱材の役割を果たします。
外の冷気が入ってくるのを防ぎ、暖房であたためた室内の暖気を外に逃がさないため
室内を暖かく保つことができます！

今年の冬にむけて断熱対策を・・・！
と考えられている方がいらっしゃいましたらぜひハニカムスクリーンをご検討ください！！
お問合せもおまちしております！